

令和6年度 昭和区ACP研修会 アンケート結果

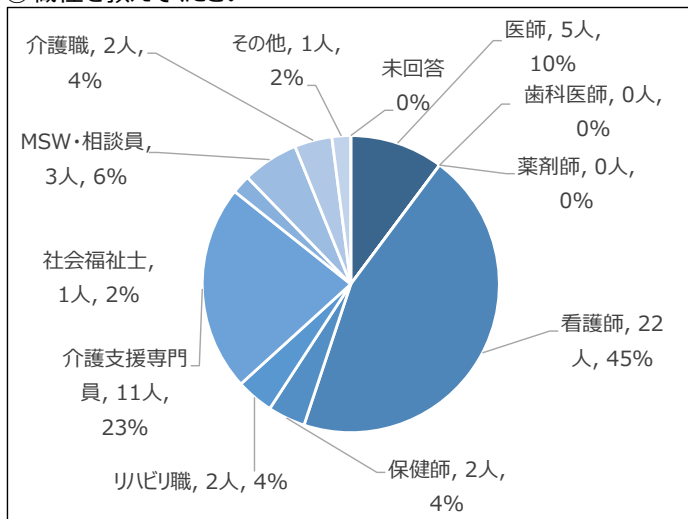
日時：令和6年 12月10日（火） 14:00～16:00

場所：聖霊病院

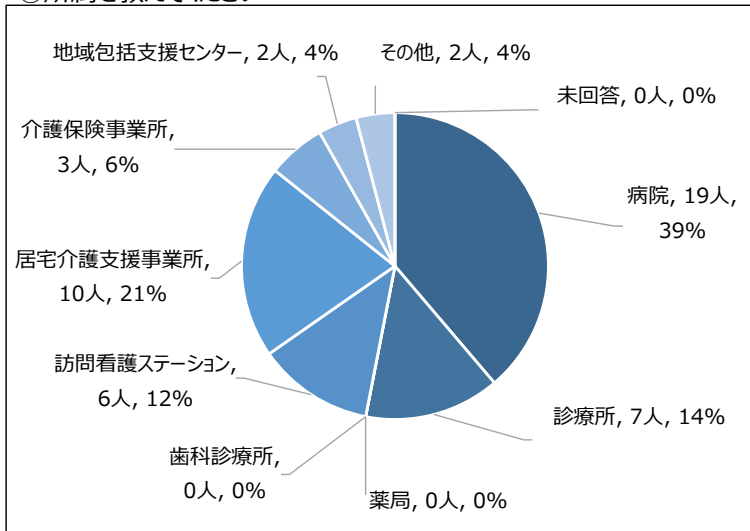
アンケート回収率：92%（アンケート記入者49名/参加者53名）（講師・コーディネーター除く）

1. ご自身について

①職種を教えてください

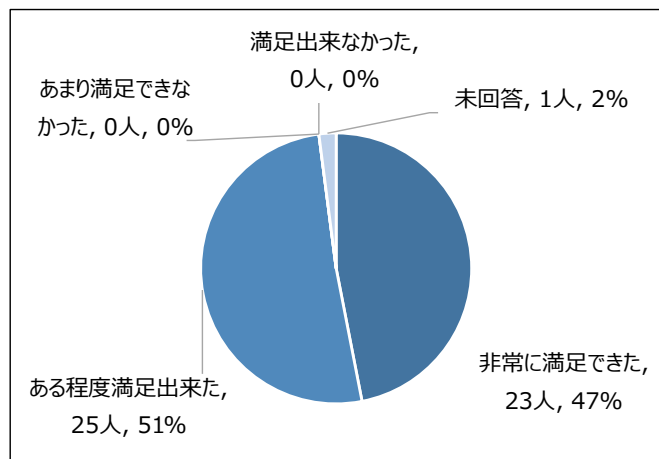


②所属を教えてください



2. 講義（ACP概論）について

①講義「実践に基づくACPの基礎」は満足できましたか。

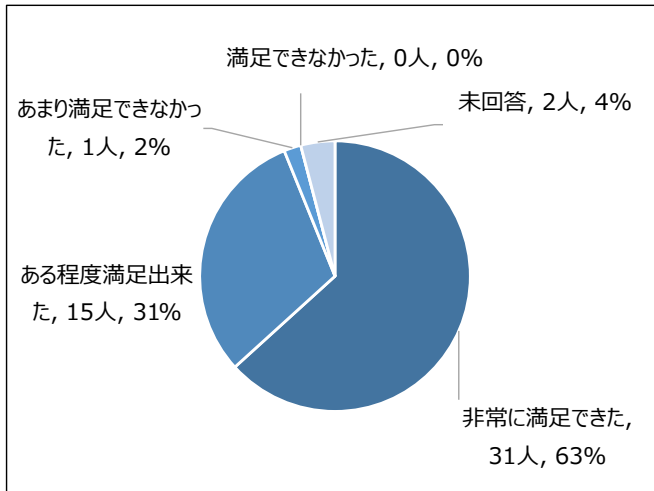


理由（※原文ママ）

- ・大変活発な意見が多くありました。
- ・ACPの介入タイミングについて疑問に思っていたので分かりやすく理解出来たため。
- ・ACPの形式も市によって違うことが分かった
- ・おおまかな概要がわかった。
- ・知識の再確認が出来た。
- ・ACPはいつでも開始出来ると学びました。
- ・ACPがどのようなものか、いつ取ればよいか、知れてよかった。
- ・基礎編だったのですっきり感はない。
- ・ユーモアがあっておもしろかった。
- ・実際にACPの書類も先生も書いていて必要性を感じた。
- ・「今でしょ」の言葉を忘れないこと、日々の業務（日常会話）で取り組んでいく。
- ・基礎から説明・話をしていただいたから。
- ・ACPの原点について学ぶことが出来た。
- ・25分と短い時間でしたが、ずっと理解できた。
- ・資料等をもう一度きちんと読み込みたいと思います。
- ・改めて気づきがあった。
- ・ACPの概要を把握できました。まとめて下さりありがとうございました。
- ・資料・説明が分かりやすくて良かった。
- ・ACPについて考えるきっかけとなった。
- ・ACPのタイミングや方法などについて知ることが出来た。

3. グループディスカッションについて

①グループディスカッションは満足できましたか

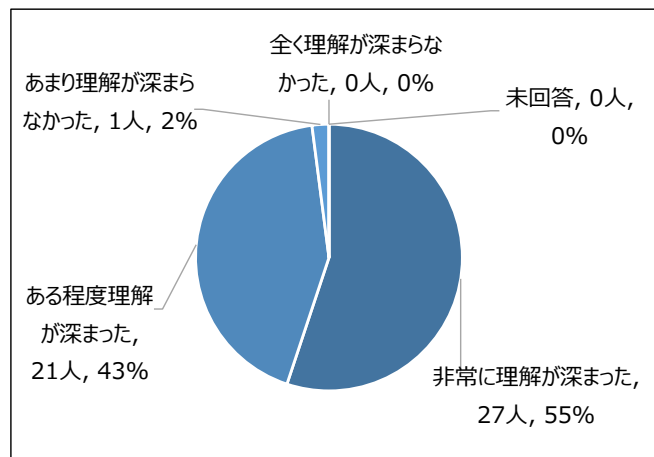


理由（※原文ママ）

- ・大変活発な意見が多くありました。
- ・時間が足りなかった。
- ・様々な職種の方と意見交換出来た。
- ・皆さんの意見が聞けて考えの幅が広がった。
- ・多職種でディスカッションできたこと。
- ・他職種の方と話せたことが良かったけど、話が少しずれてしまう時もあった。
- ・多職種の方のご意見が聞けて良かったです。
- ・みなさん協力的で活発であった。
- ・多職種なりの課題を理解できた。
- ・悩みを共有できてよかった。共有するだけでなく、解決策を考えられたのも良かった。
- ・多職種の方でディスカッションすることで、広い視野で意見が出たと感じます。
- ・多職種としていろんな意見が共有できた。
- ・職場外の方と意見交換できる機会が珍しいため。
- ・他職種間での話し合いが出来て自分では思いつかない意見・視点からの情報共有ができた。
- ・多職種の意見を聞くことが出来ておもしろかった。
- ・ACPは各時期にあり、都度築き上げていくと認識しております。どの時期にポイントをあてるか何について話し合っているのか分かりづらかった。
- ・多職種でのディスカッションは非常に勉強になった。
- ・各業種での意見の違いが分かった。
- ・色々な職種の意見があった。付箋だと分かりやすい。
- ・多職種の意見を聞くことが出来て視野が広がりました。
- ・多職種の視点・意見を知ることが出来て良かった。
- ・様々な意見や現在のACPの問題点や対策、改善点が明確になった。
- ・グループメンバーの思いが同じで、たくさん意見が出た。
- ・多職種の方の様々な意見を聞くことが出来て勉強になった。

4. 本ACP研修会について

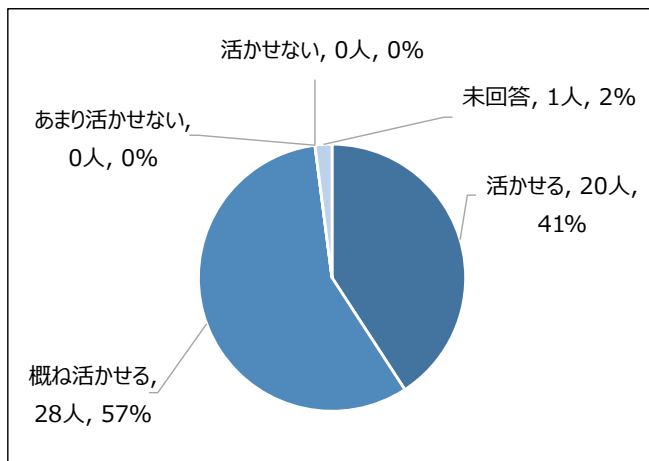
①ACPについて理解は深まりましたか



理由（※原文ママ）

- ・森先生のお話が良かったです。
- ・知っている知識だったが再認識できた。
- ・介護支援専門員や在宅の看護師の在宅の生の声が聞けて良かった。
- ・他職種、多施設のそれぞれの立場が知れた。
- ・答えはないものだと思っているが、タイミングを作ることは良い方法であると感じました。
- ・普段の会話でなんとなく本人や家族の意向を知ることが出来たけど多職種と共有しておらず、ケアマネやヘルパー・デイサービスetcの人とも共有していかないといけないと思った。
- ・時間があれば、意見を深めていくことを取り組みたいと思った。
- ・理解は早期からの介入、だが、現実的にはそこまで早期は難しいのかもしれない。
- ・早く始めても良いのだと理解した。死についてタブーがあるが進めたい。
- ・ACPは日ごろからきっかけがあれば聞くように心がけたい。
- ・講義とディスカッションのおかげで理解が深まった。
- ・ACPについて名前とある程度のことしか理解できていなかった。今日を通してACPについて考えるきっかけになった。

② 今後の業務に活かされますか



理由（※原文ママ）

- ・在宅医もしています。
- ・食に関してジレンマが多いため、自分の思いを聞いてもらったので整理できました。
- ・職種間の異なりはダイバーシティと捉えて、対話を重ねる必要がある。
- ・多職種連携の重要性を学びました。
- ・今まで見過ごしていた所も意識して観察し、その方の理解に活かしたい。
- ・いくつかヒントがあった。
- ・日々の会話を重ねるなかで、聴き取る力、タイミングを作ることを考えながら取り組みたいと感じた。
- ・意見を言語化する場を経験できたこと、他職種の意見が聞けたから。
- ・ケアプラン表をACPに沿った内容で検討する。
- ・ACP会議の参集をしても良いことは学べた。
- ・ケアプランを改定するのほひとつと気づかされた。
- ・情報共有に今後も努めていきたい。
- ・多職種連携と情報共有、そして本人と家族の意思をくみとって、より良いサービスを提供したいと思いました。
- ・いきいき支援センターでACPはあまりなかったため共有していきたい
- ・様々な意見を頭に留めて、これからも勉強・実習を頑張っていこうと思います。

5. 本日の研修についてのご意見、ご感想（※原文ママ）

- ・アナログ・デジタルとも活用して、意見交換を活発にしていきたい。
- ・グループワーク+30分はきついですか？
- ・ACPをもっと広めてほしい。死にいくのではなく、最後まで生きることのたすけになること。
- ・病院として、具体的なとりくみを知りたい。
- ・時間が短く議論出来ない事もあった。
- ・事例の話し合いだけでなく、解答が頂けたことが、頂けると思っていなかったのが良かったです。
- ・まずはACPの市民や病院の職員の教育が必要ですね。
- ・応用編に期待しています。
- ・勉強になりました。
- ・「今でしょ」の言葉を忘れない事、現場で実践していくこと、継続していくことに努めていくのが大切。
- ・医療従事者だけでなく、個人一人ひとりが普段から考えるべきことだと思いました。ACPがもっと広がるような活動が必要だと思いました。
- ・ACPについての理解が深まった。まずは病院でどのように導入していくか、土台の部分を作っていければ。また、しっかり誰でも活用出来るような準備をしていきたいです。
- ・他職種の方と日頃困っていること等、共有・ディスカッション出来て良かったと思います。
- ・色々な方と対面で交流出来るのはやはり良いと思いました。
- ・ACPを聞き取りやすくできるように行政側でもツールの改善に努めていただきたい。
- ・色々な職種からの意見が聞いて参考になった。
- ・多職種の意見が聞けるグループ分けとディスカッションが出来て良かったです。
- ・職場に持ち帰り、共有し、広めていきたいと思いました。
- ・特にグループディスカッションの2部が盛り上がりました。
- ・実際に医療現場で働いている方とお話させていただいて貴重な経験になりました。